

様式第4号

課題名	診断が遅延した感染性心内膜炎の検討
承認番号	2018-89 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 救急科 氏名 高橋哲也
研究期間	(西暦) 2019年 2月 ~ (西暦) 2021年 3月
研究の意義・目的	<p>感染性心内膜炎(infectious endocarditis: IE)は重篤な合併症を起こしうするため、早期診断が必要です。しかし、IEの主症状は発熱、つまり非特異的で早期診断は困難です。さらに、救急外来での診断精度は不明です。</p> <p>本研究の目的は、診断が遅延した感染性心内膜炎の特徴を検討することです。当院における感染性心内膜炎の診断遅延理由を検討することで、早期診断のために必要な要件を確認することが可能になると推測されます。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>2005年4月1日から2021年3月31日に横浜市立みなと赤十字病院に救急車で搬入され、感染性心内膜炎と診断された症例を対象とします。</p> <p>検討項目は年齢、性別、主訴、体温、血液検査、初診時診断名と転帰、起因菌、疣贅付着弁です。</p> <p>そして、来院～第3病日に診断された症例(早期診断群)と第4病日以降に診断された症例(診断遅延群)の比較検討を行います。</p>
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	<p>感染性心内膜炎症例がどのような状態であったのかを検討します(具体的な項目は下記参照)。</p> <p>個人が特定されることのないように、情報の匿名加工又は非識別加工に努めます</p>
利用又は提供する 試料・情報の項目	年齢、性別、主訴、体温、血液検査、初診時診断名と転帰、起因菌、疣贅付着弁
試料・情報を 利用する者の範囲	救急科 高橋哲也、救急医、内科医(特に循環器内科)
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	救急科 高橋哲也
問い合わせ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1</p> <p>横浜市立みなと赤十字病院 所属 救急科 氏名 高橋哲也</p> <p>TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101</p>